

ピンク映画の監督と脚本家志望だった男。  
ふたりが愛した女は、同じ女だった。

斜陽の二途にあるピンク映画業界。栩谷は監督だが、もう5年も映画を撮れていない。

梅雨のある日、栩谷は大家から、とあるアパートの住人への立ち退き交渉を頼まれる。その男・伊関は、かつてシナリオを書いていた。映画を夢見たふたりの男の人生は、ある女優との奇縁によって交錯していく。

原作は、第123回芥川賞に輝いた松浦寿輝による同名小説。『Wの悲劇』(84)や『ヴァイブレット』(03)などを手がけ、日本を代表する脚本家のひとりである荒井晴彦が、数多くの賞を受賞した『火口のみたり』(19)に続く自身4作目の監督作品として選んだ本作で、『ピンク映画へのレクイエム』という原作にはないモチーフを脚本に取り入れ、映画作家としての「超訳」に挑んだ。

主人公・栩谷に綾野剛、相對する伊関に柄本佑、そして、ふたりを愛した女優、祥子にさとうほなみがそれぞれ扮し、ふたりの男とひとりの女が織りなす、切なくも純粋な愛の物語が誕生した。



# 花腐し

HANAKUTASHI

綾野剛 柄本佑 さとうほなみ

吉岡睦雄 川瀬陽太 MINAMO Nia マキタスポーツ 山崎ハコ 赤座美代子/奥田瑛二

荒井晴彦 監督作品

原作：松浦寿輝『花腐し』（講談社文庫） 脚本：荒井晴彦 中野 太

製作：興田尚志 桑原佳子 川村英己 プロデューサー：佐藤 現 田辺隆史 太田博康 共同プロデューサー：末吉太平  
音楽：柴田奈穂 太宰百合 キャスティング：杉野 明 ラインプロデューサー：高橋正弥 撮影：川上晴市(JSC) 新家子美穂(JSC) 照明：佐藤宗史 川井 悠 美術：原田泰明 録音：深田 晃 編集：神崎千恵子 装飾：寺尾 淳 効果：清野 守  
スタylist：袴田知世枝ヘアメイク：水江三千子 インタビュアー：コリアネーター：西山もも子 助監督：竹田正明 制作担当：奥 泰典 宣伝プロデューサー：丸山香子  
製作幹事：東映ビデオ 制作プロダクション：アーキエンタテインメント 製作委員会：東映ビデオ ハップ アークエンタテインメント

©2023「花腐し」製作委員会

2023年/11月/10日/157分/カラー/PG-13

hanakutashi.com

R18+

2023年11月10日(金) 全国公開

特製ポストカード付ムビチケ¥1,500 絶賛発売中! \*数量限定/一部劇場除く



朽ちてなお、生きていく

芥川賞受賞作「花腐し」を荒井晴彦が大胆に脚色

ふたりの男とひとりの女が織りなす、切なくも純粹な愛の物語

# 花腐し

HANAKUTASHI

綾野剛 柄本佑 さとうほなみ

吉岡睦雄 川瀬陽太 MINAMO Nia マキタスポーツ 山崎ハコ 赤座美代子 / 奥田瑛二

荒井晴彦 監督作品

原作：松浦寿輝「花腐し」(講談社文庫) 脚本：荒井晴彦 中野 太

©2023「花腐し」製作委員会

R18+